

目次

はしがき	1
第1章 VDT の誕生	9
VDT の言葉の意味	10
VDT 前史	12
コンピュータの歴史	13
コンピュータと人間	18
VDT の発展史	19
第2章 VDT 労働の広がり	23
事務作業のオートメーション	24
わが国の VDT 労働の動向	26
さまざまな VDT 労働	30
データ入力作業.....31 対話型端末機による受付業務.....32	
対話型端末機による情報案内作業.....33 対話型端末機による	
専門・技術作業.....33 ワード・プロセッサ.....34	
外国の VDT 労働の動向	35
VDT 作業の拡大と問題の発生	36
第3章 VDT 労働の何が問題か	41
VDT 作業者の健康障害	42
労働の変化と特徴	44
VDT 労働の種類.....44 機械に蓄えられる知識.....45 VDT	
労働の内容.....46	
作業負担の特徴と問題点	47
強い視覚負担.....48 軽作業でありながら生じる負担.....49	
精神神経的な負担.....50 大量情報の処理と過密労働.....52	
VDT 導入による問題と労使の協議	53
雇用問題と仕事の分かち合い	58

第4章 VDT 労働の健康問題	65
目・視覚の症状	66
目の不快感、視覚の異常の訴え	66
目の検査結果	69
実験による視機能異常の実証	71
眼球各部の作用	75
白内障	80
運動器系の症状	81
頸肩腕障害	83
精神・神経系の症状	85
OA 恐怖症	86
てんかん様発作誘発	86
皮膚症状	88
生殖の異常	90
第5章 VDT 労働の人間工学	93
人間工学はなぜ必要か	94
VDT とコンピュータ	95
入力方法といくつかの問題	
96 VDT 画面の視的負荷要因	98
表示記号の明るさ	98
文字の表示	105
文字の鮮明度、読みやすさと蛍光体	
107 文字の輝度の不安定さ	109
文字の大きさ、形、色	
109 文字の輪郭	114
文字の間隔	116
キーボードの人間工学	117
キーボードと拘束作業姿勢	117
分離型キーボードと固定型キーボード	120
キーボードと手首・腕の支持	122
キーボードの“快適作業”の条件	125
ワーク・ステーションの人間工学	126
椅座位姿勢と椅子	127
キーボードの高さと作業台	132
VDT 画面、書見台と視的姿勢	135
ワーク・ステーションの人間工学的条件	138
人間工学的に工夫されたワーク・ステーションの事例	138
ソフトウェアの人間工学	142

第 6 章 VDT 労働の作業環境	147
照明・採光	148
照度と輝度	149
まぶしさ (グレア)	149
VDT 作業とグレア	150
グレア対策	151
明るさ (照度)	154
オフィスの照明基準	154
VDT の画面の輝度	157
VDT 作業における照度の問題	157
照度と年齢	159
VDT 作業の照度基準	159
照度分布	161
色採など	161
保守点検	162
騒音	162
音の大きさとその単位	163
VDT 作業と騒音	164
騒音についての規制	166
騒音低減のための処置	166
温度・湿度・気流	168
温度感覚	168
快適温度	169
温度・湿度・気流の行政基準	169
温度・湿度・気流の問題点	171
換気・空気清浄度	172
換気量の測定	172
必要換気量と空気清浄度の基準	174
粉塵	174
問題点	175
作業スペース	176
休憩設備	177
放射線	178
放射線の種類	178
電離放射線の測定	179
電離放射線の生体影響	181
電離放射線暴露の職業的許容レベル	182
VDT からの X 線	183
非電離性の放射線	185
非電離放射線の被曝許容基準	186
VDT からの非電離放射線	186
漏洩放射線の問題点と対応	188
(関係法規の衛生基準の比較)	190
(キイパンチャーの作業管理基準)	193
(ビル事業場において適当と考えられる労働環境条件)	194

第7章 VDT 労働の作業管理	195
労使関係、労使協議	196
作業者の配置	197
人員数	197
雇用	199
中高年	201
目の調節力、調節時間	203
障害者、病弱者、リハビリ中の者	
204 婦人	205
雇用形態	206
賃金制度、業績管理	207
VDT 作業時間	208
労働時間と時間外労働	211
交代制、夜間労働、休日労働	213
交代勤務条件の方向（要約）	215
作業の分業と協業	218
教育・訓練	218
故障、事故、異変時の体制	222
第8章 VDT 労働の健康管理	225
健康障害の発症要因	226
事務作業	226
販売作業	228
組立・検査・包装などの流れ作業やコンベア作業	229
新聞発行業務など	230
健康診断	231
就労時健康診断	231
定期「特殊健診」	232
予防対策	234
（VDT 作業場の健康管理體系）	235
（VDT 作業健診表（例））	242
第9章 VDT 労働の外国での規制	249
スウェーデン「VDT 作業の指導要領」	250

西ドイツ「事務部門のVDT職場の安全規則」	252
米国メイン州「ビデオ・ディスプレイ作業 のオペレーターの労働安全衛生防護法」	270
英国「APEXの協定モデル」	275
スペイン労働組合総同盟のガイドライン	285
米国通信労働組合のVDTオペレーターに 関する最低基準	297
第10章 VDT労働のチェックリスト	301
チェックリスト利用上の留意点	302
第11章 VDT労働の管理基準（案）	311
作業時間と休憩、休日	312
作業環境	314
健康管理 など	315
教育・訓練、情報の供与	318
情報秘密保 持など	318
機器の選択と配置および姿勢	319
VD T画面	320
キーボード	322
文書類	323
書見台	323
VDT作業用机	324
椅子	324
ソフトウェ ア・プログラム	325
保守・点検など	326
あとながき	327
さくいん	329

